

# 穂学



令和5年度

広州日本人学校 学校便り

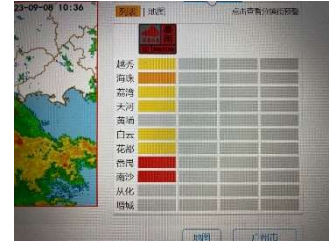
[No.10]

令和5年9月13日(水)

発行責任者 校長 加藤康徳

## 「全国学力・学習状況調査結果の活用について」

9月に入り華南地方は台風の影響を受け、一時は休校などの措置を取らざるを得ない状況になりましたが、幸いなことに広州市においては学校、及び日本人が多く居住している地域に大きな被害がありませんでした。ただ、南の沿地方ではかなりの被害が出たようです。被災された方々が少しでも早く安心して生活ができる環境に戻ることを願っております。



<9/8の広州市の暴風雨警報>

さて、先日令和5年度の全国学力学習状況調査結果の概要についての研修を実施しました。この調査は日本では悉皆調査ですが、海外の日本人学校では問題や回答がホームページなどで公表された後での実施となり、その分析結果は正確さに欠けるものになります。

広州市においてはそれぞれの「区」に「赤」の警報が出ると自動的に休校措置をとることになっています。※9月8日(金)は、学校のある「黄埔区」は、「無色」(※警報無)でした。

そこで、本校では例年全国の分析結果を基に研修を通して学力

の傾向を共通理解し、全児童生徒への今後の指導に生かすことにしております。(※小学部6年、中学部3年については、9月22日までは児童生徒に回答や問題用紙を返却します。)

なお、問題と解答、及び日本における分析とその結果については、国立教育政策研究所のホームページに掲載されておりますので、ご確認ください。

### 令和5年度 全国学力・学習状況調査の概要

調査実施日：令和5年4月18日(火) ※本校は7月21日(金)に実施

調査対象：国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

※海外の日本人学校は調査対象外ですが、希望により問題用紙を取り寄せ(無料)、実施することが可能となっています。

調査内容：○教科に関する調査 ※国語、算数・数学、英語(中3のみ実施)

○生活習慣や学習環境等に関する調査

### 本校におけるこの調査の意義

この調査は日本国内では文科省による悉皆調査(全国一斉)ですが、海外の日本人学校においては時差や郵送方法などの問題で、希望した学校が文科省より問題用紙を取り寄せ(無料)それぞれの学校で実施します。よって、単純に文科省でまとめられた分析結果と比較することはできません。しかし、本校の児童生徒(小6、中3)の学力・学習状況のある程度の傾向は理解することができます。

### 「新しい教員が着任しました。」

児童生徒数の増加に伴い、この9月より教員を増やすことにしました。小学部において、2年生をはじめとする低学年の学習支援と3年生から6年生の図工、1年生の中国語、6年生の中国語を9月より随時時間を調整しながら担当してもらいます。どうかよろしく願いいたします。

<保護者の皆様へ>

「はじめまして！佐藤悠乃と申します。子どもたちと楽しい時間をすごしたいと思っています。よろしくおねがいします。」

### 「前期保護者アンケートで見えた課題解決の取組について」

前期保護者アンケートから見えた本校の課題解決に向けた取組について各部で検討を重ねた結果、2学期より次のような対応をしていくことになりましたので、お知らせをいたします。

#### 「知」について・・・前期保護者アンケート結果は89.5%

##### ●「お子さんは学校の授業が楽しいと言っている。」という評価項目を90%以上にするための取組

- 保護者に授業の様子を見てもらう機会を増やす。(※2学期に自由参観日を新たに設定する。)
- 個別の支援を大切にする。(※学習に対する支援を必要としている子にチームでサポートする。)
- 教師力を向上させる。
  - ・教員研修の充実(※若手研修、校内研修、自由参加型の研修)
  - ・研究授業の自由公開、プチ実践交流の開催
- 授業の改善
  - ・「めあて」と「まとめ」を明確にした日々の授業実践
  - ・子どもが見通しを持って参加することができる授業の推進



<校内研修の様子 9/6>

#### 「徳」について・・・前期保護者アンケート結果は86%

##### ●「本校は読書を推奨している。」という評価項目を90%以上にするための取組

- 「学校の窓」で図書室の様子を発信する。
  - ・図書委員会で実施している「推薦本のブース」の取組を継続して配信する。
- 図書委員会でイベントを開催する。
  - ・子ども達から意見が出ている「スタンプラリー、葉プレゼント、読み聞かせ」などの取組を参考にしながら読書推進活動を進める。
- 教師による本の読み聞かせや紹介を行う。(読書の様子をおたよりで発信)
  - ・朝学習の時間に3回、本の読み聞かせや紹介を実施し、普段の読書の様子とともに配信する。

#### 「体」について・・・前期保護者アンケート結果は84.3%

##### ●「学校は児童生徒の体力の育成のため、様々な取組をしている。」という評価項目を90%以上にするための取組

- スポーツテストの分析結果を受け「握力」と「持久力」については重点的に体力の向上を目指す。
  - ・今年度中に再度「握力」と「持久力」についてのスポーツテストを実施する。
- 体力向上の取組の確認をする。
  - ・「がんばりカード」「賞状、認定証の発行」
- 体育科における授業とカリキュラムの工夫・改善を実施する。
- 体育授業の準備、補強運動を実施する。